



当組合の職員が中心になって行った避難所での炊き出し。市内の避難所5カ所で行いました(黄色いジャンパーを着ているのが当組合職員)

いわしん便り
はまかぜ

2011年
9月号

一日も早い復旧・復興を

あの日、三月十一日。いわき地方も沿岸部一帯は、未曾有の被害を受けました。死者、行方不明者、家屋の崩壊…。当信用組合でも四店舗が被害を受けました。ネットワーク機能の復旧とともに、地域の皆様をサポートできる体制を整えております。いわき市・浜通りとともに六十余年の時間を歩んできた私どもは、これからもこの地域で皆様のそばで復興のために努力してまいります。



四倉支店



平常業務へ



江名支店

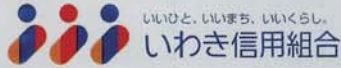
去る三月の東日本大震災によって、当組合の四倉、塩屋崎など四支店が甚大な被害を受けました。利用者の皆様方には多大なご心配、ご迷惑をおかけいたしましたでしたが、急ピッチで復旧作業を行い、現在では一部の支店を除き、通常どおりの業務を実施しております。今後ともよろしくお願いたします。



地域の皆さん！ いわしんと共に立ち上がりましょう！！

塩屋崎支店の早期再建を

お約束します！！



平成二十三年三月十一日午後二時四十六分。

宮城県沖で発生した国内観測史上最大、マグニチュード9.0の大地震は、浜通り、いわき地区にも壊滅的な被害をもたらしました。

まるで電気仕掛けで動くアトラクションのような長く、激しい揺れが続いたあと、三分後には大津波警報が発令されました。

沿岸距離が六十余キロ続くいわきに、大津波が到達したのはそれから二十分ほどたったころ。二度三度と海辺を襲って集落を丸ごと押し流していきまされた。

張り出した入り江に囲まれた地域や、遠浅の海岸線での津波の速さは加速度的に上がり、海から離れた建物ものみ込まれていきました。

沿岸に立地する当組合の四支店、江名、中之作、塩屋崎、四倉の各店舗も、津波の被害を受けました。特に塩屋崎支店の被害は大きく、

復興のため努力



金刀比羅神社で行われた「湯立神事」と「復興祈願祭」=常磐

その歩を皆様と共に

三月十一日午後に発生した東日本大震災から、間もなく半年を迎えようとしています。

この震災によって、我がいわき地方も沿岸部での家屋の流出、倒壊などをはじめ、市街地、山間地区を問わず、市内一円で大きな被害を受けました。

こうした中、当組合では震災の発生直後から、職員たちが中心となって、避難場所での炊き出しや、久之浜、沼ノ内、豊間など各地区でガレキの撤去作業など、ボランティア活動を行ってまいりました。

市内では今、徐々に復旧・復興へ向かいつつありますが、当組合では今後も皆様と共に、明日のいわきのため、その歩を進めてまいりたいと思っております。



営業室は全て流されたうえ、現職の職員二名が犠牲となってしまいました。

1カ月待たず 営業を再開

また、中之作支店も建物の原型はとどめているものの、営業フロアが全壊しました。江名と四倉支店にも津波は押し寄せましたが、建物の構造に影響はなく、それぞれ店内の修復を終えて、震災後一カ月を待たずに営業を再開することができました。

一方、福島第一原発の避難区域にある植葉支店を含めて三店舗は休業を余儀なくされていますが、現在は十六店舗での営業を行っております。休業中の支店も代行店、仮店舗で通常業務のお取り扱いをしております(6面参照)。

ネットワークの復旧とともに、地域の皆様をサポートする体制も整えております。震災直後から個人向けとして「緊急生活支援資金」、法人向けとして「いわしん災害復興資金」など、被災された法人、個人向けの融資商品を複数取り扱っております。

当組合は、昭和二十三年七月に「江名町信用組合」として発足いたしました。浜で生まれ、浜とともに生きてきた私たち「いわしん」は、浜通りといわき市の振興のために皆様とともに六十年余の時間を歩んでまいりました。

私たちは、これからもこの地域で、そして皆様のそばで、復興のために努力してまいります。

「明日のいわき」へ



23 年度役職員大会

4 人に「爽やか賞」



江尻理事長と「爽やかカルテット」

表彰も行われました。

◎：その中で、窓口対応で好印象を与えている職員を互選する「いわしん・爽やか賞」には四人が選ばれました。

◎：受賞したのは、植田支店主任の佐藤美穂さん（入組歴十一年）、玉川支店の佐々木梨沙さん（同三年）、塩屋崎支店主任の石井みささんと佳小里（かおり）さん（同四年）です。

◎：当組合の平成二十三年度の役員大会はこのほど、小名浜の「カルチェ・ド・シャン・ブリアン」で開かれました。

◎：これは、新年度の経営方針を全役員で確認するために例年開催されているものです。席上、前年度の業績

さわやか窓

お客様との
「絆」を大切に

平成23年3月11日。誰もが忘れることの出来ない1日です。

お客様の中には、地震・津波・原発問題によって今も大変なご苦勞をされている方が多くいらっしゃると思います。胸が痛む思いです。

私の配属店舗は平地区にあるため、幸いにも最小限の被害にとどまり、早急に店舗営業を再開することが出来ました。再開するにあたり、当たり前前の日常を当たり前にし続けることが、地元へ平穩を戻す手助けになるのではと思い、いつも以上に明るく元気にお客様をお迎えさせて頂きました。

営業を再開し、ご来店のお客様お一人おひとりに「大丈夫でしたか?」とお声がけをさせて頂きましたが、逆に「あなた達こそ大丈夫だったの?」と、多くの方が心配してくださいました。

また「いわ信は地震・原発があってもすぐに再開したね。現金が必要だったから助かった。やっぱり地元の金融機関だよな。これからは頼りにしてるよ、頑張れ!」と、励ましのお言葉も頂戴しました。

この「やっぱり地元の金融機関だよな。頼りにしてるよ」は、私にとって生涯忘れられないものになりました。仕事冥利につきますお言葉です。

私達「いわき信用組合」とお客様の「絆」は変わることなく、これからも続いていきます。この「絆」を大切にし、地元へ頼られ、愛される「いわき信用組合」であり続けられるよう、より一層頑張ってお参ります。

(S)

いひと、
いまち、
いくらし。

感謝 感謝

蛇口から水が
弾けることに
暗いなか明かりが
くることに
瑞々さが
喉を通ることに
かわりあった皆々に
当たり前と思っていたことに
また、それらを気付かせた大自然
に

(K)

3月の震災で 2人が犠牲に

— 塩屋崎支店 — 箱崎元次長、岡部次長



故 岡部次長



故 箱崎元次長

三月十一日に発生した地震による大津波は、沿岸部に立地する当組合の支店にも大きな被害をもたらしました。そのうち、塩屋崎支店は建物が全壊したうえ、現役職員二名が死亡しました。死亡したのは、箱崎隆義元次長(享年六二)と、岡部正康次長(同五六)の二人です。二人は、津波が迫る中、

津波迫る中、お客様を誘導
現金の格納や金庫施錠も

お客様と内部職員を建物裏手の高台に誘導するかわら、最後まで店内にとどまり、現金の格納や金庫の施錠を行っていました。

定年退職後も 嘱託で涉外活動

箱崎元次長

箱崎元次長は、昭和四十三年に入組。最初の配属先が塩屋崎支店で、以後三度にわたり同支店に所属。四十三年に及ぶ職員生活のうち、十九年余を同支店に在籍しまし

た。平成二十年八月の定年退職後も、嘱託として涉外活動を支え続けました。

各支店を経て、
一昨年、塩屋崎に
岡部次長

岡部次長は、昭和五十三年に入組。同六十年四月から平成三年三月まで塩屋崎支店で涉外係を務め、植田、小名浜、平、勿来各支店を経て、同二十一年に塩屋崎支店に復帰してまいりました。

同二十三年五月二十三日、当組合と両家による合同葬が江名町の「しらた畜場」で執り行われました。

いわしんは、地域の復興と地域の皆様の生活向上を応援します。

● 当組合が取り扱う主なる復興支援融資は以下の通りです。

商品名	緊急生活支援資金	災害復興多目的ローン	いわしん 災害復興資金	いわしん 災害復興資金 (再起)	いわしん 震災復興特別融資
取扱期間	平成23年3月14日～ 平成23年9月30日まで	平成23年5月10日～ 平成24年3月31日まで	平成23年3月22日～ 平成23年9月30日まで	平成23年4月18日～ 平成23年9月30日まで	平成23年5月23日～ 平成23年12月30日まで
融資の対象	東日本大震災により被災 した方及びそのご家族	東日本大震災により被災 した方及びそのご家族	東日本大震災により被災を 受けた法人・個人事業主	福島第一原発周辺「警戒区 域」ならびに「半径20km～ 30km」区域内にある法人・ 個人事業主	法人または事業主 3期分の決算書を提出できる方 申込時点で税金の未納がない方
融資利率	1.0%	2.8%	2.7%以内 (信用保証協会利用あり) 3.2%以内 (信用保証協会利用なし)	1.5%以内	0.70%
担保及び 保証人	配偶者または成人家族1名	(株)ジャックスの保証条件	原則第三者の保証人は不要(要審査)		

※上記の内容は概要です。詳しくは最寄りの支店までお問い合わせください。

(イメージ)
9月中旬に再開する塩屋崎支店



去る3月11日に発生した東日本大震災で、大津波によって全壊した塩屋崎支店でしたが、9月中旬、平沼ノ内諏訪原二丁目16-4地内で再開いたします。

場所は、県道15号沿いで、豊間方面に向かって左側です。

同支店の電話番号は「39-3333」です。

塩屋崎支店が
9月中旬再開へ



復興に係る公的制度を含めた融資商品の案内のほか各種給付金、助成金などの情報をまとめた小冊子を各支店店頭に備えています

*業務代行支店のご案内

休業中の支店	業務代行支店	
中之作支店	江名支店	いわき市江名字北町133 ☎55-7171
塩屋崎支店	郷ヶ丘支店	いわき市郷ヶ丘2-7-17 ☎28-3400
楢葉支店	本庁前支店	いわき市平字童子町3-13 ☎23-0101

● 楢葉支店は本庁前支店の2階に臨時店舗を設置しています。

*ふくしま復興特別資金

- 融資限度額 8,000万円
- 融資利率 年1.5%以内
- 保証料 0.5% (福島県信用保証協会の保証を利用いただきます)
- 融資期間 最長15年以内(うち据置期間3年以内)
- ◇ 融資後3年間は福島県より利子補給を受けられることからその間は実質無利息となります。

編集後記

気がつけば、日差しが秋色の季節になっていった。

気がつけば、自衛隊の車両とすれ違うことがめっきり減っていた。どうやら、自衛隊はこの夏前には撤退したとのこと。

確実に時は流れ、新し

いステージへと進んでいる。

あの日、多くのものが奪われた。

しかし、得たものもある。気がついたこともある。人の温かさ。絆を。

これまで受けた多くのご支援に感謝し、再生し、今度は恩返しをしたいかなければならない。

(青)